

協同学習ワークショップ〈アドバンス〉

－“協同”で学ぶ、“協同”を学ぶ教育実践－

担当者	石田裕久（南山大学人文学部心理人間学科教授） 関田一彦（創価大学教育学部教授）
概要	<p>協同学習では、互いに協力して学習課題に取り組むなかで、「自らの学びが仲間の役に立ち、仲間の学びが自分の役に立つ」経験を通して、教科内容の理解とともに、対人関係をはじめとするさまざまな社会的スキルの育成を図ります。このワークショップでは、クラスを「協同」による主体的な学びの場とするための考え方や技法を、実習しながら学んでいただきます。</p> <p>この協同学習ワークショップはアドバンス・コースです。受講資格は、すでに日本協同教育学会主催の協同学習ワークショップ〈ベーシック〉もしくは基礎講座Ⅰ～Ⅲを修了された方とさせていただきます。協同学習法の教育観や具体的な指導法をもっと学びたい方、学級づくりや授業実践に協同学習をとり入れたい方の参加をお待ちしております。</p> <p>このワークショップは2日間にわたりますが、修了者には日本協同教育学会から修了証が出ます。この修了証はより上級の講座への受講資格となります。</p>
日程	2008年11月15日（土）、11月16日（日）10：00～16：00
定員	32名
参加資格	日本協同教育学会(J A S C E)主催のワークショップ〈ベーシック〉もしくは基礎講座Ⅰ～Ⅲを修了された方
会場	南山大学 D棟
受講料	受講料 12,000円〈税込〉
講座報告 (アンケートより)	<ul style="list-style-type: none">・初等教育から企業での研修まで、幅広い分野での適用可能性を認識した。・日々の教育実践のヒントになる視点が得られた。・どんなことに注意して課題を設定したらいいのかを学べた。